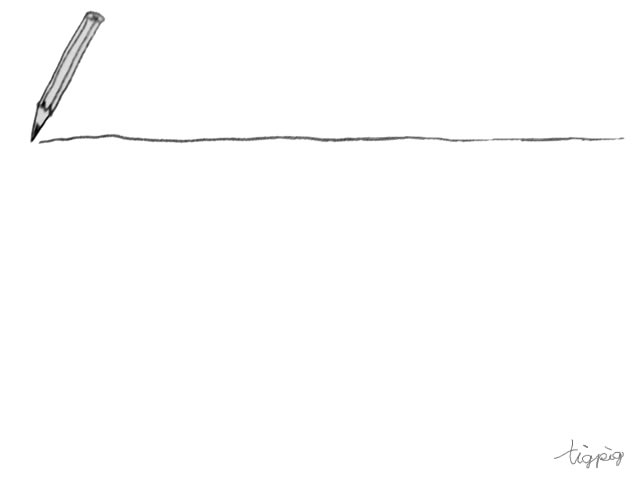
あきたけ病児保育室だより



[この写真](https://tigpig.com/archives/19504) の作成者 不明な作成者 は [CC BY-ND](https://creativecommons.org/licenses/by-nd/3.0/) のライセンスを許諾されています



**『あきたけ病児保育室』ってどんなところ？**

**「お子さんが急に熱が出た。。。」、「感染症になってしまい保育園や学校に行けない」**

**「仕事が休めないし、預ける人もいない。。。」そんな時、あきたけ病児保育室は、**

**あきたけ医院の2階で、病中、病後のお子さんをお預かりする保育室です。お気軽に相談ください。**

**保育時間 　月～金　８：３０～１７：３０　 土　８：３０～１３：０**

**◎保育時間： 月～金　８：３０～１７：３０　 土　８：３０～１３：００**

**＊対象年齢：概ね生後3ヵ月から小学6年生まで**

**最近は、寒かったり、暖かいなど気温の変化が大きいと思います。寒暖差で調子が悪くなることも多いと思うので、体調管理には気を付けてお過ごしください。**

**今回は、「ＲＳウイルス」、「突発性発疹」について、お伝えしたいと思います。**

◇**ＲＳウイルス**◇

**・症状：**ＲＳウイルスなどのウイルス感染により、息苦しくなることがあります。咳や、鼻水、　鼻づまりなど風邪の症状で始まります。次第に、咳がひどくなり、苦しそうな息に　　　なっていきます。痰が絡んだ咳がしばらく続きます。

**・治療：**ＲＳウイルスには、有効な抗ウイルス剤はなく、症状を和らげる薬が処方されます。　　重症化した場合は、酸素投与、点滴、呼吸管理が行われます。

**・家庭で気を付けること：**呼吸がしやすいように体を起こしたり、背中を優しく叩いたりして　　あげて下さい。部屋が乾燥しすぎないようにする。ミルクなど水分量は少なく何回かに分けて与える。

＊特に6ヶ月未満の赤ちゃん、未熟児や生まれつき心臓病がある子などは、重症になりやすい傾向があります。

◇**突発性発疹**◇

**あきたけ病児保育室**

**住所：門司区東門司２－４－１８**

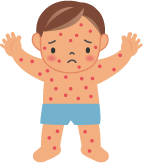
**TEL：093-321-0541　または　090-6491-3697**

**病児保育室担当　秋元**

**・症状：**生後4～5ヶ月から1歳ぐらいの赤ちゃんが突然高熱が3，4日続きます。　　　　　　生まれて初めての熱であることが多く、咳、鼻水は出ません。熱が下がると、　　　　　身体中に発疹が出ます。便もゆるくなります。

**・治療：**熱が高く機嫌が悪ければ、解熱剤を処方します。

　・**家庭で気を付けること：**高い熱が続きますが、慌てずに過ごしやすいように、着せすぎ、　　　掛けすぎには注意しましょう。水分は充分にとりましょう。　　　　　食事は食べるならいつも通りでいいでしょう。入浴も問題ないです。

****＊ひきつけたとき、水分をあまりとらず、元気がない時には、もう一度受診をお勧めします。　　　発疹が出るまでは、「突発性発疹らしい」としか言えません、心配の時はその日のうちに　　　　もう一度受診するのがいいでしょう。

**あきたけ病児保育室**

**住所：門司区東門司２－４－１８**

**TEL：093-321-0541　または　090-6491-3697　　　　　　　病児保育室担当　秋元**